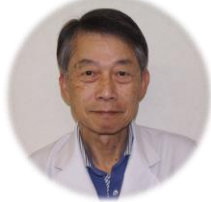




しおかぜだより



～2018 新年のご挨拶～



日頃からやわらぎをご利用頂いています皆様、ご家族の皆様並びに日頃からやわらぎを温かく支援頂いています地域の皆様明けましておめでとうございます。

皆様には昨年中大変お世話を頂きましたことを紙面を借りてお礼と感謝を申し上げます。

やわらぎが創設後23年間この地で大過なく過ごせたのも皆様のご支援のおかげと職員一同感謝いたしております。

2017年は眞子様ご婚約発表、パンダのシャンシャン誕生というような世間を和ますニュースは少なく、地震、台風、水害等自然災害ニュース、北朝鮮問題、衆議院解散、世界的テロ問題ニュース等各人が考えねばならない話題が多い年であったと思えます。

更に12月に天皇陛下の退位が2019年4月30日に決定したとの報道が国内外に駆け巡った年の終わりでした。

2018年の干支は戌年（いぬどし）で動物の犬にたとえられています。犬の中でも賢い犬をいうそうです。その代表格が忠犬ハチ公と言われています。そこから戌年生まれは真面目、勤勉で努力家と言われる、また出産に縁起の良い年とされていますが客観的なデータはありません。

さて今年は4月に医療保険と介護保険の同時改訂の年で、財務省は年々増加する社会保障費に対する厳しい抑制策を提出し厚労省、関連団体との綱引きが昨年後半から始まっています。

地域の高齢者の皆様の医療、介護、在宅支援の一翼を担う老人保健施設が受ける改訂の影響は、改訂結果次第では施設そのものの存続或いはサービスの低下にかかわる場合もあります。

前向きな改定になることを願っています。

一昨年（平成27年）の介護報酬マイナス改定により全国的には小規模介護関連施設の閉鎖数の増加が報告されています。实体经济の中での社会保障費の財源と支出に関する正解策は学者、政治家の間でもまちまちで社会保障の具体策のむずかしさが伺われます。ただ私達は多分誰もが身分、経済力、性別、年齢等とは関係なく健康で幸せな人生を送りたいと願望していると考えます。その為にもやわらぎ職員はご利用者の皆様が少しでも心癒される人生を過ごしていただけるように日々自己研鑽に努め、皆様がやわらぎを利用して良かったと感じてもらえる在宅支援施設となるよう今年も頑張っています。

宜しくご指導ご支援のほどお願いいたします。

最後に皆様方のご健勝とご多幸を祈念し新年のご挨拶といたします。

やわらぎ施設長 鶴原 一郎



～やわらぎでの日常～



11月20日 やわらぎ作品展
利用者様、ご家族様、職員の力作が展示されました。

出展する作品
作り中です～！！



園児との交流で
皆さんいつも以上に
素敵な笑顔です♪

12月8日
皆生心正こども園の皆さんと、クリスマス
交流会を行いました。



12月12日
クリスマスケーキを生クリームでデコレーションしました。



とっても可愛い
ケーキ
が出来ました～♪



12月20日～25日

各階でクリスマス会を行いました。

サンタやトナカイに仮装し、ゲームやハンドベル演奏をしました♪

利用者様には

クリスマスプレゼントが♪

～デイケア～



～入所～



12月28日

蕎麦打ちが行われました。

つきたての蕎麦は昼食で頂きました♪

初めてそば打ちを見た
という方もおられました。





～やわらぎ新年会～



新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

さて1月19日（金）はやわらぎ新年会を開催致しました。

1月中旬より全国的な寒波となり、数日に渡り雪が降りしきる寒い日が続いていましたが、当日は天候に恵まれ暖かな日差しが施設に差し込む中の開催となりました。

今年の出し物は、リハビリ室作業療法士4名による沖縄民謡。この日の為に昨年より練習を重ねてきた三線（さんしん～沖縄三味線）を披露させて頂きました。演奏2名、歌2名のパートごとに衣装を揃えてステージに上がりました。「緊張してまあーす」と第一声！「イーヤアサ」の掛け声から三線独特のゆったりとした音色に合わせ、沖縄県の古謡「安里屋ユンタ」を歌いだすと、ご利用者様も自然と口ずさみ手拍子がおこりました。最後の曲BEG INの「島人ぬ宝」を演奏するころには南国沖縄にいるかのような温かい雰囲気に会場は包まれました。

終了後「皆さんの暖かい声援に励まされ、演奏が出来ました。これからも練習を重ね、いつかまた利用者様に聴いてもらいたいです。」と嬉しそうに話していました。



毎年恒例の新人紹介も行われ、今年度入職した4名がご利用者様にご挨拶させていただきました。新しいスタッフと共にやわらぎ一同頑張るまいりますので、これからもよろしくお願い致します。



会終了後には、お茶会が開かれ、職員がたてた抹茶と和菓子を食べていただきました。

「さっきの演奏良かったよ」と声をかけてくださる利用者様もおられ、会話ははずみ楽しいお茶会となりました。

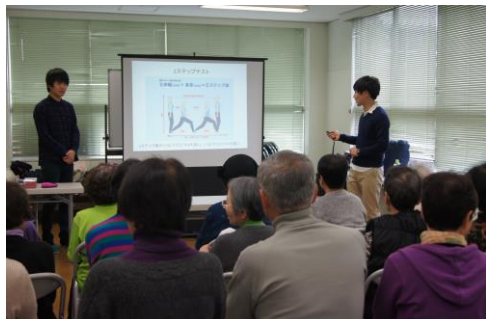




～サービスプランやわらぎだより～

平成 29 年 12 月 8 日（金）に福米西公民館であじさいの会（地域交流会）を開催しました。

今回は転倒予防というテーマで博愛病院の理学療法士にお話しを伺いました。



転倒・骨折予防のための次の3つのことが大切であることをわかりやすくお話ししていただきました。

1. 骨を強くすること（骨粗鬆症の予防・治療）
2. 筋肉の量を維持すること（サルコペニアの予防）
3. 脚の力を維持すること（ロコモティブシンドロームの予防）

年齢を重ねると筋力低下・視野が狭くなる・病気や服薬によって転びやすくなります。

今すぐできる転倒予防とは「家の環境を整えること」が重要です。

介護について気になることや、不明な点がありましたら
サービスプランやわらぎまでお気軽にお問い合わせ下さい。



医療法人同愛会

はあとふる・ねっとわーく

●介護老人保健施設やわらぎ

TEL (0859) 31-1000

FAX (0859) 31-1003

●デイケアやわらぎ

TEL (0859) 31-0150

●ヘルパーステーションやわらぎ

TEL (0859) 31-1025

●サービスプランやわらぎ

TEL (0859) 31-1002

1日おためし体験についてのお知らせ

デイケアやわらぎでは毎週月曜日から金曜日（祝祭日除く）の9:30～15:30迄の時間でおためし体験を受け付けております。

対象者：要支援・要介護認定を受けられた方

内容：健康チェック・レクリエーション
グループ活動（体操・脳活性・工作）

【見学】入浴・個別リハビリ。施設内案内

費用：昼食（おやつ代込み）600円

ご家族同伴・送迎（車椅子でも可）も承っておりますので気軽にお申し込みください。

問い合わせ（担当：判田）

～ヘルパーだより～



節分の翌日は立春です。暦の上ではこの日から春が始まります。
でもまだまだ寒い日が続きます。

立春から春分の間初めて吹く南寄りの強い風が春一番です。
この風が吹いた日は、気温が上がりぐんと春めいた空気に・・・
ももとは漁師さんたちの間でこう呼ばれていました。
この風が吹いた後、一転して又冬型の気圧配置になることが多いそうです。

二十四節気の一つに雨水(うすい)があります。
雪や氷が解けて水となり、雪は雨に変わる頃
昔から農耕の準備などはこの日を目安として
始められたそうです。



でも実際はこの時期に雪が降ることが多いですね。

又、この日に3月のひな祭りのお雛様を出すとお縁に恵まれるそうです。



今後の行事予定

2月1日～3日	節分豆まき
2月8日	デイケア手作りおやつ
2月13日	洋風喫茶
3月5日	和風喫茶
3月上旬	ひな祭り会



編集後記

あけましておめでとうございます。
2018年もやわらぎをどうぞよろしくお願
い致します。
今年も皆様にとって素敵な年になりますよう
心から願っています。

しおかぜだより 44号(2018年 冬号)
2018.2月発刊
医療法人同愛会
介護老人保健施設やわらぎ
〒683-0801 鳥取県米子市新開 4-11-13
TEL (0859)31-1000
FAX (0859)31-1003
H P <http://www.douaikai.net/>
E-mail yawaragi@douaikai.net
以下の QR コードから携帯でもご覧頂けます。



【初回発刊日】1996年8月